



やすひきの瓦版 (第116号)

Home-page <https://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail shiozaki@y-shiozaki.or.jp

2020年7月27日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0011 松山市千舟町4-4-1 グランディア千舟2階
TEL089(941)4843 FAX089(941)4894

国家ガバナンスを再構築し、新たな成長を実現

九州などを中心に広い範囲で被害をもたらした7月豪雨は愛媛県にも被害をもたらし、2018年の西日本豪雨災害後の復旧工事が行われている場所にもその爪痕を再び残しました。被災された全ての皆さんに衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は世界のあらゆる前提を大きく変えました。有効な治療薬、ワクチンの定着には時間がかかることを考えれば、この感染症の存在を前提にしたリモートワークなど、生活や経済社会の総組み直しが求められています。そして、それに成功するかどうかで、国民の暮らしは大きく左右され、それを決する政治の役割と責任はいよいよ重要です。

まずは、この感染症を有効にコントロール下に収めることが最重要です。年初からのわが国の対応を見れば、明治30年の伝染病予防法導入以来約120年間続いてきた、都道府県など、地方中心の「点」を抑え込む防護体制では、データも集まらないまま感染拡大し、科学的対応も十分できないことが、国家のガバナンスの機能不全として露呈されました。

このアンシャンレジーム（旧制度）を脱し、有事には国が司令塔となり、県、保健所などへの指揮命令系統を明確にして、国が責任をもって危

機対応をすること、そして公衆衛生と地域医療を一体化すること、国が感染症データを一元管理・開示をし、新たな治療法・新薬やワクチン開発に寄与することなどを、私が本部長を務める自民党行革本部として提案しており、関連法案の来年通常国会での成立を目指します。

緊急事態宣言解除以降、言葉では「ニュー・ノーマル」と言いながら、実は「オールド・ノーマル」に逆戻りではないか、との指摘もあります。もともとIT投資において世界に大きく後れを取り、世銀の直近データでは、2019年の日本の労働生産性はトルコ、チェコなどの後塵を拝し、世界第34位にまで転落。ここは、他の国よりもスピードに「ニュー・ノーマル」の下での成長を実現することが、超高齢社会での社会保障を守るためにも不可欠ですが、容易ではありません。

一方、リモート・ワークの広がりは、地方を見直す機会ともなり得ます。ここは、地方創生を本格的に進めるチャンスでもあり、愛媛、松山など地方の成長をつかみ取る好機にもなり得ます。常にただでは起きない、そのような姿勢が今こそ大切です。引き続き全力投球して参りますので、宜しくご指導ください。



「明治以来120年目の大改革」へ。

自民党・行革本部「大規模感染症流行時の国家ガバナンス見直しWG」の提言を記者公表。(6/26、自民党本部)



「コロナ新時代へ」の行革を提言。

菅官房長官に自民党・行政改革推進本部の8チームが取りまとめた提言を手交。(7/2、首相官邸)



「医療体制の課題」を検討

行革本部「感染症ガバナンス見直しWG」にて日本医師会釜蒼常任理事からコロナ対策の見解を伺う。

(6/1、自民党本部)



「感染症有事のガバナンス」強化へ

西村コロナ担当大臣に感染症有事の新たな国家ガバナンスを申し入れ。

(7/3、内閣府8号館)



「児童養護問題」勉強会

児童の社会的養育問題に関する超党派勉強会を久方ぶりに開催。

(6/16、衆・第一会館)



「データヘルス改革」推進を

加藤厚労大臣に、データヘルス特命委の提言を手渡し、データヘルス改革推進を強く申し入れ。(7/7、厚労大臣室)

「『真に』子どもにやさしい国をめざして」を出版しました。

塩崎恭久
「『真に』子どもにやさしい国をめざして
児童福祉法等改正をめぐる裏記」
て

かつて日本を訪れた外国人は、こんなに子どもたちを大切にする国はないと言葉の形で多く残している。日本奥地組合のイザベラ・ハーディもそうだ。しかし、現在の日本の子どもたちの悲惨な状況はどうか。
この現実に対して児童福祉法改正に一人の国会議員が頭を擡げて立ち上った。

その名は、塩崎恭久、元厚生労働大臣。

この本は一読に値する彼の戦いの記録だ!

公益財団法人日本財団会長 岸川博平

大臣として真剣に取り組んだ平成28年の児童福祉法の抜本改正および一連の法改正実現への戦いの記録です。

NPOへ持続化給付金を

NPOへの「持続化給付金」の給付要件抜本改革につきWeb会議。7つのNPO法人の女性代表者から生の声を伺う。

(5/13、東京)



「日本の介護保険制度について」

英国議会の委員会とWeb会議



英国ハント前保健大臣が委員長を務める、英国議会保健介護委員会とオンライン会議。日本の介護保険制度について約20分間質疑応答。

(7/14、会館自室)

豪雨被害 再び高浜地区に



7月の豪雨で昨年に続いて再び被害を受けた高浜地区を訪ね、住民のお話を直接伺う。

(7/12、高浜・松山)

道後観光業の実情を学ぶ緊急ミニ集会



道後の若手ホテル経営者から観光の窮状を伺い、スピードでニーズに合致した支援のあり方とコロナ後を見据えたまちづくりなどにつき熱く語り合う。単なる延命策に留まらない仕掛けと知恵の必要性につき再確認。

(4/5、道後・松山)

お知らせ

母 塩崎 信子は、6月16日享年101歳にて永眠いたしました。
生前皆様には大変お世話になりました。
ご厚誼に深謝し、謹んでご報告申し上げます。
塩崎 恭久

